

発表スライドの作成と発表の要領

1. スライド作成方法

- ① 発表方法はデジタルプレゼンテーション（パソコン発表）のみです。
- ② 発表スライド作成に使用するコンピュータのOS はWindows 8とし、プレゼンテーションソフトウェアとしてMicrosoft Power Point 2010 もしくは2013 の使用を推奨いたします。
- ③ 発表スライドは横スライド、サイズは標準（4:3）で作成してください。
- ④ 文字フォントはWindows 8のOS 標準フォントをご使用下さい。標準フォント以外では正しく表示されない場合があります。
- ⑤ Microsoft Power Point 2010 または2013 で作成した発表スライドは、プレゼンテーション形式（拡張子.pptx）で保存して下さい。Microsoft Power Point 2007より古いバージョンで作成したスライドはMicrosoft Power Point Viewer をダウンロード（無料）して画面を確認して下さい。
- ⑥ 動画によるトラブルには対処いたしません。
- ⑦ 音声出力は対応いたしません。
- ⑧ 液晶プロジェクターの解像度は1024 × 768（XGA）とさせていただきます。それ以外の解像度に設定されたコンピュータで発表スライドを作成された場合、見え方が少々異なることがありますのでご了承下さい。

2. 発表方法

- ① 各会場にはプロジェクター1 台、D-Sub15 端子（外形16mm × 7mm）および切替器を用意いたします。
- ② 発表される方は、ご自身のコンピュータ（Windows, Macintosh）を持参してください。内臓メモリー（RAM）は最低2GB 以上を推奨いたします。Macintosh の一部機種など、変換コネクタが必要な機種をお持ちの方は、必ず、変換コネクタをご自身でお持ち下さい。
- ③ コンピュータとともに、必ず電源ケーブルをご持参下さい。
- ④ 発表の60 分以上前に受付および試写（HP 又は要旨集を参照）を行って下さい。
- ⑤ 発表をすみやかに開始できるよう、発表データはデスクトップ画面上に保存してください。
- ⑥ 発表時間は7分、質疑応答時間は3分です。

- ⑦ コンピュータは、発表ファイルを開いた状態にし、ご自身の発表 2 演題前に各会場内演台横の PC 係席へご自身でお持込みいただきます。それ以前のお預かりはいたしかねます。発表後 PC 係席にてコンピュータを返却いたします。
- ⑧ トラブル時のバックアップのため、発表スライドと同じデータファイルを USB フラッシュメモリに保存のうえ、バックアップ用として会場までご持参下さい。尚、会場に準備するバックアップ用のコンピュータの OS は Windows です。Macintosh で作成したプレゼンテーションファイルは正しく表示されない場合があります。
- ⑨ 発表の際は、講演者ご本人によるパソコンの操作をお願いいたします。
- ⑩ コンピュータの持込が困難な場合は、あらかじめ下記の担当者にご相談下さい。
- ⑪ コンピュータの持込が困難な場合は、会場にてコンピュータを貸出しいたします。貸出し希望の方はあらかじめ下記（大阪府獣医師会事務局）までご連絡下さい。貸出コンピュータは、OS Windows 7 及び Windows 8 で、プレゼンテーションソフトウェアは Microsoft Power Point 2010 となります。
データは USB メモリに保存してお持ち下さい。
動画及び音声出力は使用できません。発表スライドを Macintosh で作成された方は、必ず Windows での動作確認を行ってから保存したデータをお持ち下さい。
当日は会場内 PC 確認室にて貸し出しますので、お名前をお申し出ください。
- ⑫ その他、不明な点は、下記の大阪府獣医師会事務局にご相談ください。

公益社団法人大阪府獣医師会事務局

〒541-0046 大阪市中央区平野町 1-8-8-301

TEL06-4708-6802 FAX06-4708-6812

[Mail: info@osakafuju.or.jp](mailto:info@osakafuju.or.jp) (事務局)